

広島大学短期交換留学 (HUSA) プログラム 派遣留学報告書

	記入日	平成 28 年 8 月 3 日		
所属学部・研究科	社会科学研究科 2 年次 (留学開始時点)			
留学先大学	オークランド大学 (国名: ニュージーランド)			
所属学部・学科等名	ビジネススクール			
在籍身分	交換留学			
留学期間	平成 28 年 2 月 29 日 ~ 平成 28 年 6 月 30 日			
1. 渡航について				
ビザについて	ビザの種類: 学生ビザ			
	ビザ申請先: ニュージーランドビザ申請センター			
	取得方法, 提出書類: パスポート、大学での成績証明書、留学先の入学許可など			
	手続きに要した日数: 約 3 週間			
その他必要な事前手続き				
出国年月日	平成 28 年 2 月 15 日			
経路	広島空港→羽田空港→成田空港→オークランド空港			
現地での出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (・大学関係者 ・その他) <input type="checkbox"/> 無			
到着後オリエンテーションの実施状況・期間内容	2 月 21 日に留学生用と交換留学用のオリエンテーションが実施され、大学内の施設や授業の登録に関する説明があった。			
帰国年月日	平成 27 年 7 月 6 日			
経路	オークランド空港→成田空港→羽田空港→広島空港			
2. 留学経費について				
所要経費	総額	100 万	円	
	内訳	渡航費	25 万	円
		保険料	3 万	円
		教科書代(学費)	2 万	円
		宿舍費	50 万	円
		食費	20 万	円
		その他 (費)		円
(費)		円		
(費)		円		
3. 授業について				
2016 年 1 学期	2 月 29 日	~	6 月 30 日	

年 学期	月 日 ~ 月 日
年 学期	月 日 ~ 月 日
年 学期	月 日 ~ 月 日
授業の概要について (カリキュラム, プログラム等)	ビジネススクールのコースを3つ、一般教養のコースを1つ
単位互換希望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 ※有の場合, 所属学部支援室へ提出の単位認定申請書類のコピーを添付すること
学術面に関する後輩へのアドバイス	英語力は留学に行く前につけていくこと
4. 生活等について	
(1) 留学先の住居について	
住居の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他 ()
住居の広さ	約 10㎡ 同居人の有無 <input type="checkbox"/> 有 (人) <input checked="" type="checkbox"/> 無
住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input checked="" type="checkbox"/> 風呂 <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所 <input checked="" type="checkbox"/> 暖房 <input checked="" type="checkbox"/> 冷房 <input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 固定電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット <input type="checkbox"/> その他 ()
住居費	1ヶ月当たり 1100 ニュージーランドドル (現地通貨) 約 9万円
住居を決定した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 留学先大学の紹介 <input type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 不動産業者 <input type="checkbox"/> その他 ()
留学先での住居全般に関するアドバイス	ルームシェアの Carlaw Park Student Village が良かった。
(2) 医療について	
1日以上入院を要する 病気・怪我等を	<input type="checkbox"/> した <input checked="" type="checkbox"/> しなかった
入院した場合	により 日入院
留学に当たり保険を	<input checked="" type="checkbox"/> 掛けた <input type="checkbox"/> 掛けなかった
掛けた場合	<input type="checkbox"/> 日本 <input checked="" type="checkbox"/> 留学先国 <input type="checkbox"/> その他 ()
掛け金は	年間 3万円 補償額 死亡 円, 入院1日 円 その他 ()
留学前後での予防接種 の必要の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
有の場合, その種類, 回数, 費用, 受けた医療機関名	
日常的な健康について 不安が	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった あった場合その理由:
留学先国の医療事情 (日本と比較して)	よくわからない

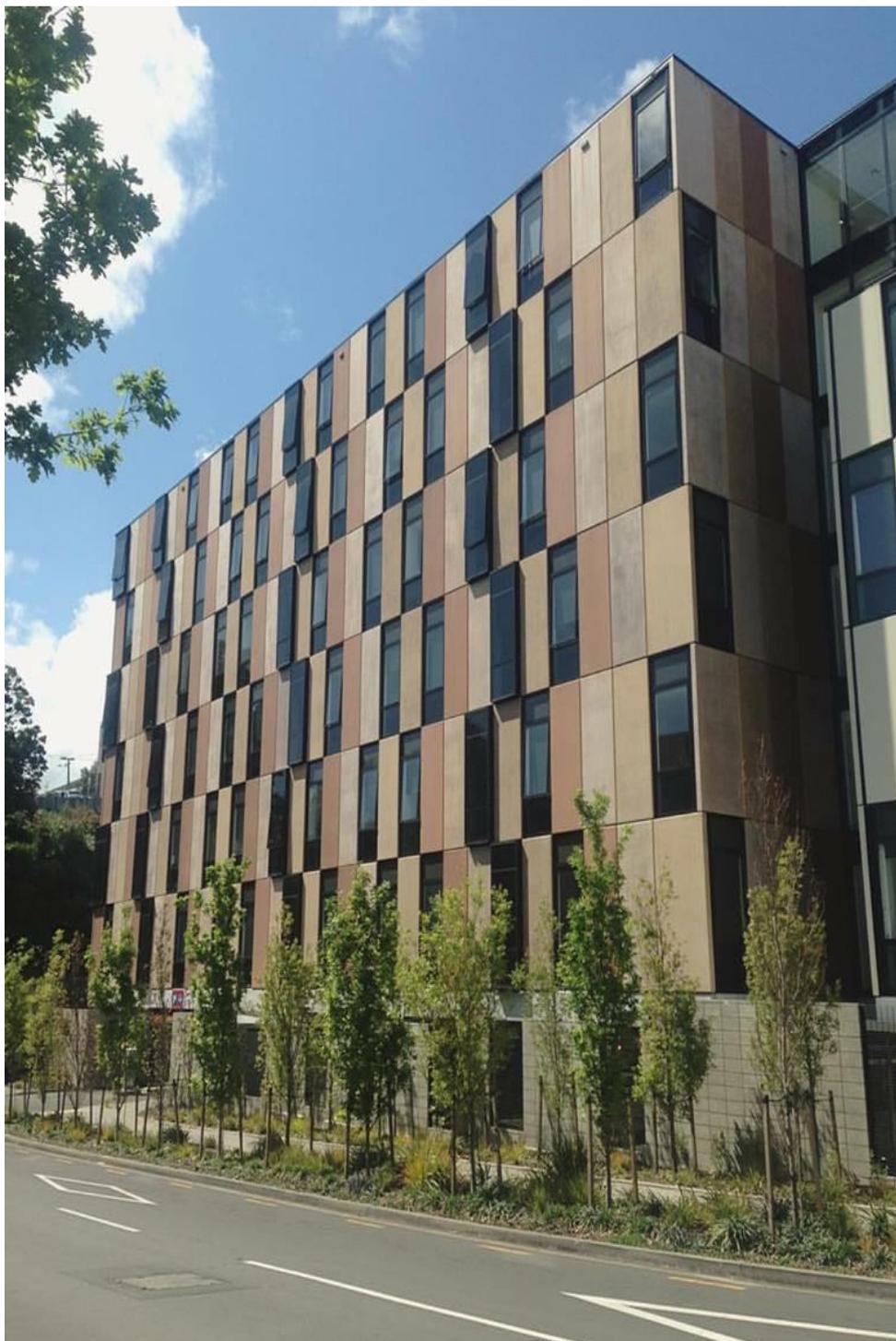
留学先での健康管理, 衛生面について特に注意すべきこと		
(3) 危険を感じた地域, 状況		
なし		
(4) その他生活等に関して参考となる事項		
5. 帰国後の進路について		
卒業予定年月	平成 29年3月 (当初の卒業予定年月 平成 28年 10月)	
卒業が遅れる見込みの場合, その理由	<input type="checkbox"/> 4年次に留学したため <input type="checkbox"/> 単位不足のため <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため <input checked="" type="checkbox"/> その他 (具体的に)	
現在の状況および今後の予定・進路等	就職	
就職活動や留学前の単位取得, 教育実習等についての工夫	単位は1年のときに取得した	
6. 留学準備, 留学中に役立った書籍, ウェブサイト等		
書籍, サイト名	詳細 (出版社, URL 等)	コメント
7. 自由記述 (後輩へのアドバイス等)		
高い英語能力を求めるので、あらかじめ準備したほうがいい。		

学習の概要に関するレポート

私はオークランド大学のビジネススクールに半年を在籍していました。私は四つの科目を登録しました。これはビジネススクールのコースを3つ、一般教養のコースを1つでした。講義はそれぞれ週一回ずつ、2時間から3時間までの講義でした。Postgraduateの講義は大体一回15人ぐらいが出ました。Undergraduateの講義は100人以上を超えました。阅读や宿題が結構多かったです。オークランド大学の授業期は三ヶ月でした。その中、最後の一ヶ月にいくつかの課題が出てきました。ビジネススクールの課題の形式はいろいろがありました。例えば、チームワークでやるビジネスプラン、インタビューや映画ポスターなどがありました。個人作業として、プレゼンテーションとエッセイなどがありました。従って、チームワーク力や英語能力が要します。また、事前に論文を読まなければなりません。教科書や論文を含め、週200ページの作業量がありました。授業中、先生は事前に読まれる論文について、よく学生の考え方や感想を聞きました。学生は自由に発言することができ、いつでもわからないことがあれば、先生に質問できました。そして、担当の先生はゲストスピーカーを招いて講義していただきました。日本の大学院生活より大変と感じました。オークランド大学の学生は勤勉な様子を感じていました。私も授業を待つ時間にもパソコンを出して、論文を読みました。昼ごはんを食べる時間もない、10分の休憩時間を利用して、手作りのサンドイッチを食べました。期末の採点は平日の宿題、プレゼンテーションと期末テストを合わせます。オークランド大学ビジネススクールでは先生が世界中からきています。私がとっていた授業では、イギリス、スロベニア、マレーシアなどの出身です。先生によって、授業のやり方や課題の形式が違います。

オークランド大学にはELE(English Language Enrichment)という場所があり、そこでは週に3回留学生向けの会話教室を行っています。この教室では、担当者が毎回違うトピックを用意してくれるので、様々なことについて話すことができ、語彙や表現力も広がりました。毎回大体一時間が留学生を集めて、話します。





生活の概要に関するレポート

オークランドはニュージーランドの第一都会と呼ばれます。オークランドでは多くの移民が住んでいることがわかります。移民の中にアジアからの移民が非常に多いです。Queen's Streetという繁華街はオークランドで一番大きな街です。この街で会う人たちは半分ぐらいアジアからニュージーランドに来た

人です。特に、中国人の留学生や移民が圧倒的に多いです。また、移民はオークランドまたはニュージーランドに対して与える影響が大きいです。街並みにあるレストラン、フードコートはほとんどアジアのレストランです。例えば、中華料理、日本料理、韓国料理、ベトナム料理、タイ料理などがあります。私はCarlaw Park Student Village (以下:CPSV)というオークランド大学の学生寮で泊まりました。7棟のビルで合わせて700人を住んでいました。私は4人と一緒にルームシェアしていました。120平方メートルの部屋で、キッチン、トイレとバスルームを共通しています。個人のヘアは約10平方メートルです。オークランドの中心部にあるCPSVからオークランド大学まで歩いて10分間ぐらいかかりました。立地は非常に便利です。CPSVではよく国際交流のイベントを行われていました。例えば、住居者向けの無料バーベキュー、オークランド大学院生向けの歓迎会などがあります。

オークランドはニュージーランドの一番大きな都会です。従って、物価は安くとは言えません。ただ、農産物輸出国であるニュージーランドではミルク、ヨーグルトなどの乳製品は安いです。果物や野菜の種類が多く、価格は日本より安いです。街並みではマクドナルドとケンタッキとsubwayなどのファストフードは多数見られます。安いフードコートのアジア料理は平均\$ 10 NZD (日本円:800)以上をかります。したがって、留学生達は経済負担を軽減するため、自炊をしている人が多いです。オークランドは坂町なので、自転車で通勤、通学する人がほとんどいません。車の保有率が高いです。自分の観察で、トヨタ、日産ホンダ、マツダなどの日本自動車はニュージーランドの占有率は半分以上占めます。オークランド市内は電気がない、バス、列車とフェリーはメインな交通機関です。しかし、交通機関はよく遅れています。オークランドではCountdown, New worldとPakn' saveという三つの大きなニュージーランド系のスーパーマーケットがあります。営業時間は朝7時から午後10時まで(ただ、市の中心部にある一つのCountdownは24時間営業である)です。日本のスーパーと比べて、ニュージーランドのは大量販売しています。例えば、パンは700gは1袋で\$ 1NZD (日本円:80円)からです。一人暮らしの人に対して、結構大変です。

ニュージーランドの自然風景は非常に綺麗です。私はバスで旅行していた途中に、森と氷山、美しい自然に恵まれたニュージーランドを感じました。高速道路の両側に人があんまりいない、美しく静かな光景が広がります。ここでは、紅葉と川の青の絶景の中をバズで走行していました。気持ちのリフレッシュには最高の場所と思います。

